

RPPC メールマガジン 第 864 号

リサイクルポート推進協議会（令和 3 年 3 月 17 日）

■先週・今週の事務局からのお知らせ

NPO 法人山形県リサイクルポート情報センターのメルマガを掲載しました。

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 港湾局第 81 回港湾分科会開催、清水港の改訂と 5 港の変更。

国土交通省港湾局は 3 月 8 日、交通政策審議会第 81 回港湾分科会(小林潔司分科会会長)を開催した。港湾計画として清水港の改訂計画、並びに横浜港、西之表港、志布志港、細島港、神戸港の各一部変更計画について審議し、いずれも適当であると答申した。また報告事項として港湾局から、▽カーボンニュートラルポート（CNP）の形成について、▽2050 年カーボンニュートラルに資する洋上風力発電の導入促進に向けた取組、について説明を受けた。

港湾計画審議のうち、清水港の港湾計画改訂では、分散しているコンテナ取扱ふ頭を新興津地区に集約するとともに、大型パルプ船を受け入れるため同地区にバルクバース機能も取込み、水深 16 m 延長 280 m 岸壁 2 バースを新たに位置付けた。

このほか、第 2 袖師ふ頭地区では、大型船によるメタノールの受入れや金属くずを取扱う水深 12 m 岸壁を位置付けている。

-----  
2. 細島港の一部変更、ROROふ頭を位置づけ

細島港の ROROふ頭再編を目標にした港湾計画の一部変更が 3 月 8 日に開かれた港湾分科会で了承された。細島港では RORO船の大型や新たな航路追加が見込まれており、工業港地区に水深 9 m 延長 240 m、水深 7.5 m 岸壁延長 180 m（いずれも耐震）の 2 バースを新たに位置付けた。また現状の ROROふ頭は背後のふ頭用地が狭小でシャーシー置場や貨物の取り扱いなど非効率になっていることから、新規計画 2 バースの背後には埋立造成による 4.3 ha のふ頭用地も計画している。

---

### 3. 港湾局、新規事業評価部会開催。7事業整備を適当と答申

国土交通省港湾局は3月9日、交通政策審議会港湾分科会第15回事業評価部会（小林潔司部会長）を開催し、令和3年年度予算に向けた新規事業採択時評価の対象箇所について意見を聴いた。評価対象は石狩湾新港、清水港、四日市港、舞鶴港、姫路港、川内港、西之表港における新規7事業でいずれも適当であると答申された。対象事業は以下の通り。

- ▽石狩湾新港東地区国際物流ターミナル整備事業
- ▽清水港新興津地区国際物流ターミナル整備事業
- ▽四日市港霞ヶ浦地区国際物流ターミナル整備事業
- ▽舞鶴港和田地区国際物流ターミナル整備事業
- ▽姫路港広畑地区国際物流ターミナル整備事業
- ▽川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業
- ▽西之表港複合一貫輸送ターミナル整備事業

---

### 4. 北九州空港3000m化、計画段階環境配慮書縦覧

大阪航空局、九州地方整備局は3月8日、「北九州空港滑走路延長事業に係る計画段階環境配慮書」を取りまとめて公表した。同日付で公告・縦覧に入っており公表期間は4月8日まで、意見書提出期間は4月15日まで。

配慮書の手続きは環境大臣、国土交通大臣からの意見提出などの手続きが必要になり、概ね3カ月程度の期間を要するとみられている。問題がなければ令和3年度には次のステップとして方法書の公告・縦覧・説明会開催等の手続きにも入っていくことになる見通し。

北九州空港では大型貨物専用機の定期便も運航しており、24時間空港の利点を生かした「九州・西中国の物流拠点空港」としての成長が見込まれている。ただし、北米・欧州向けの長距離路線になると、大型貨物専用機への燃料搭載量が増加するため、現滑走路延長2500mを3000mに延長する必要がある。

---

### 5. 鹿島港、洋上風力基地港湾へ外港地区水深12m岸壁

関東地方整備局鹿島港湾・空港整備事務所は、鹿島港外港地区国際物流ターミナル（マイナス12m）整備事業で、地盤改良2件を手続き中のほか、岸壁本体の築造工事を令和3年度第1四半期に入札する。

外港地区マイナス12mの国際物流ターミナルは、銚子沖などに設置される洋上風力の

基地港として整備する。

整備内容は水深1.2m延長200mの岸壁と地耐力強化、水深1.2m航路・泊地3.8ha、水深1.2m泊地1ha。事業期間は令和2年度～5年度。

※港湾空港タイムス3月15日号から編集

※新たに導入したPCとメーカーの環境では、添付ファイルが「\*\*\*.dat」となったり、不要な添付ファイルが付く場合があります。受信ファイルに不具合がある場合は、気兼ねなくその旨ご指摘ください

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：山田 安彦 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

川田 延也 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: [rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)

////////////////////////////////////